

※詳しくは☎にお問い合わせください。

令和3年度 入札参加資格審査申請（物品・委託など）を受け付けます

☎ 63-1470

令 和3年度に市が発注する物品の売買、修理や業務委託（工事に関するものを除く）の契約に関する競争入札などに参加する業者の入札参加資格審査申請の追加受け付けを行います。

- 受付期間** 2月1日(月)～26日(金)
※土・日・祝日を除く
- 受付時間** 午前9時～正午
午後1時～5時
- 受付場所** 市役所2階 契約検査室
学校給食センター
企業局 総務課総務係
市民病院 経営企画課用度係

●申請に関する注意事項

- ①この申請手続きで受理された業者のみ市と物品の取引、委託などの契約をすることができます。
- ②申請に関する詳しい内容については市ホームページにも掲載しています。

●提出書類（詳しくは市ホームページをご覧ください）

1	競争入札等参加資格審査申請書（物品調達等）
2	【法人】商業・法人登記に係る履歴事項全部証明書（写し可） 【個人】事業主の身分証明書（写し不可）
3	【法人】商業・法人登記に係る印鑑証明書（写し可） 【個人】事業主の印鑑証明書（写し不可）
4	委任状
5	使用印鑑届
6	営業に必要な許可、認可又は登録を証する書類の写し
7	税に関して未納・滞納のないこと証する証明書（非課税の場合は、非課税証明書） ※市税は写し不可、県税・国税は写し可。
8	誓約書
9	役員・従業員名簿
10	希望職種（物品）確認表
11	希望職種（委託等）確認表
12	返信用封筒（長3号に84円切手を貼り付けしてください。）

第6期荒尾市障がい福祉計画（素案）へのパブリックコメントを募集します

☎ 63-1406 FAX62-2881

市 の今後の障がい福祉サービスの見込量やその確保の方策を定めるための素案です。

- 募集期限** 1月18日(月) (当日消印有効)
- 閲覧場所** 市役所総合案内（1階）・情報公開コーナー（2階）、市民サービスセンター（あらしおシティモール2階）、市ホームページ、メディア交流館、小岱工芸館、みどり蒼生館、万田炭鉱館、文化センター、市立図書館
※福祉課でも閲覧できます。
- 意見提出方法** 所定の意見書に、住所、氏名（又は団体名）、電話番号を記入し、持参、郵送、ファックス、Eメールのいずれかで提出してください。
※電話や口頭による意見の提出は受け付けませ

ん。寄せられた意見について個別に回答はできません。

- 意見を提出できる人**
 - 市の区域内に住所を有する人
 - 市の区域内に事務所又は事業所を有する個人や法人その他の団体
 - 市の区域内にある事務所、事業所に勤務する人
 - 市の区域内に存する学校に在学する人
 - その他実施機関が行う事務事業に利害関係を有すると認められるもの
- 問い合わせ・提出先** 〒864-8686（住所不要）
荒尾市役所 福祉課福祉係
Eメール：fukusi-f@city.arao.lg.jp

山火事にご注意ください

☎ 63-1443



空気が乾燥する秋から冬は、森林の落葉が燃えやすくなり、山火事の危険が高まります。強風などでたき火が燃え移り火が発生すると、長年かけて育てた森林を一瞬にして失うこととなります。下記の事項に注意しましょう。

- ① 枯草のある火災が起りやすい場所では、たき火をしない
- ② 強風時や乾燥時には、たき火、火入れをしない
- ③ 火入れを行うときは、許可を必ず受け、十分な実施体制をとる

小学生の皆さんから 令和3年度 広報あらしの題字を募集します

☎ 63-1157

毎 年たくさんの応募がある人気企画、広報あらしの表紙に掲載する題字を大募集！採用された人には、学校のお昼休みに広報担当者がインタビューと撮影に伺います。

- 対象** 市内の小学校に通う新1～6年生
- 応募方法** 縦12cm×横33cmの白用紙に横書きで「あらし」と墨書きし、作品に①住所②名前（ふりがな）③学校名④新学年⑤電話番号を書いた紙を添えて、総合政策課へ持参（土・日・祝日・年末年始を除く）するか郵送

- 応募期限** 1月29日(金) 必着
- 採用者の発表** 広報あらし3月号で12人の採用者を発表します。応募多数の場合は抽選です。これまで未掲載の人を優先して採用します。
- 注意事項**
 - ①採用された人は広報あらしと市ホームページに学校名・学年・名前・インタビュー・顔写真を掲載します。
 - ②応募作品は返却しません。応募してもらった題字に色をつけるなどの加工をすることがあります。
- 応募先** 〒864-8686（住所不要）
荒尾市役所 総合政策課 「題字」係

累計で4億円を突破！寄附が年々増えています 荒尾市ふるさと応援寄附金のPRにご協力ください

☎ 57-7059

「生 まれ育ったふるさとを応援したい、自分と関わりが深い地域に貢献したい」という人が、その自治体に寄附をする「ふるさと納税制度」。いただいた寄附は本市の活性化のために活用しています。



寄附金を活用した水鳥・湿地センターの parasol

市外の家族や知り合いが帰省されたときは、荒尾市ふるさと応援寄附金のPRにご協力ください。

- 今年度の寄附の状況**（令和2年11月末現在）
 - ・金額 約2億6,600万円
 - ・件数 約33,200件

- 寄附金控除額** 寄附金の2千円を超える部分は、居住地の住民税（所得割）のおおむね2割を限度に、原則として、所得税と翌年度に課税される住民税から税額控除されます。

- 申込方法** 下記専用サイトから申し込むか、市ホームページやくらしいき課へ電話し申込書を請求してください。
- 寄附受付サイト**
 - ・ふるさとチョイス
 - ・楽天ふるさと納税
 - ・さとふる

地域おこし協力隊 活動便り Vol.52

荒尾の魅力、荒尾の情報を発信中！



Facebook



Instagram



協力隊ゆるキャラ「ナシエル」

荒尾市地域おこし協力隊員は、最長3年の任期のもと、荒尾の魅力を知り、伝え広げる活動を日々行っています。



▲上映会のパンフレットなど。会場近くの万田坑にちなんだお菓子と共に。来場者への万田坑のPRも兼ねて開催しました

- ◆**村松まどか隊員**（令和2年9月着任／情報発信担当）
昨年は新型コロナウイルスの流行に世界中が翻弄された年でした。先が見通しづらい今、私たちの『幸せ』について考えてみよう、と、市が誇る世界遺産「万田坑」近くの万田炭鉱館で「HAPPY- コロナ時代に考える『幸せ』のかたち」と題したSDGs映画上映会を企画しました。コロナ感染者数が拡大傾向の中での開催は悩ましいものもありましたが、周囲の応援に支えられ、申し込みは満員御礼！市民の皆さんの声を反映し、日英両言語での告知やプログラムづくりなどを行っています。年の瀬の慌ただしさの中、暖かい応援に励まされる毎日。皆さんの年末年始はいかがでしたか？